

書名 項目	<h1>新編 新しい社会 公民</h1>	2 東 書
内 容	<p> <b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>            ○各章ごとに設定されている「探究課題」は、社会との関わりを考えることで、個人と社会との相互関係を理解しながら学習理解を深められるよう工夫されている。            ○資料の読み取りなどの技能を高めるために、「集める・読み取る・まとめる」などの活用コーナーが設けられている。         </p> <p> <b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>            ○効果的に思考力・判断力・表現力等を育成するため、「深めよう」など小集団で対話的に課題解決をして、思考力等を高める活動が設定されている。            ○Yチャート・マトリックス・ステップチャート・ベン図などの思考ツール等を用いて考えを整理することで、課題探究や協働的な学びを促進する工夫がされている。         </p> <p> <b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>            ○「探究のステップ」等の設定により、一貫した学習ができる工夫がされている。また、思考ツールを効果的に活用した学習内容の整理・解決により学びを捉えられるよう工夫されている。            ○まとめのページでは、探究課題に正対するまとめや振り返りなど一連の学習を総括できる工夫がされている。         </p> <p> <b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>            ○課題解決的な学習となるよう一連の流れ(導入・展開・まとめの単元)を示しており、「探究課題」「探究のステップ」「学習課題」という3段階の間いで、課題を追究・解決しやすくなるよう工夫されている。         </p>	
資 料	<p>○教科書の総ページ数を 16 ページ削減し、約 5.6%の軽量化を実現している。また、色覚特性のある生徒への配慮として、カラーユニバーサルデザインに全対応している。</p>	
表記・表現	<p>○資料は見開きごとのまとまりで、通し番号で記載され、本文の上にも対応する番号を付している。</p> <p>○UDフォントが採用され、資料の欄も色で分けられるなど、見やすい工夫が施されている。</p>	
総 括	<p>○一つの章において、探究課題の提示からまとめまで見通しをもって学習できるようになっている。「みんなでチャレンジ」などのコーナーを通して、生徒が課題解決に主体的に取り組み、多面的・多角的に見方・考え方を広める工夫がされている。</p>	

書名 項目	<h1 style="text-align: center;">中学社会 公民とともに生きる</h1>	<div style="text-align: center;">17 教出</div>
内 容	<p> <b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>            ○導入部分では、学習テーマに関連する身近な例を写真やイラストで示して学習の視点を与え、章末の「学習のまとめと表現」を行うことで個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるよう工夫されている。            ○資料を読み取る手掛かりとして「THINK!」が設定されており、資料を読み取る技能を身に付けられるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>            ○「裁判員裁判に参加したら」などのシミュレーションやディベート等の活動を通して、思考力を育成できるよう工夫されている。            ○「言葉で伝え合おう」や各章末の問題設定により、社会に対する見方・考え方を深められるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>            ○「公民の技」で主体的・対話的で深い学びの実践のために、様々な公民的事象を取り上げて、より身近な事象とともに課題解決的な学習に結び付けている。            ○課題と向き合い探究していけるよう章末の「学習のまとめと表現」に「JUMP!」を設定し、社会参画の意識を高められるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>            ○学習内容の整理ができるように「学習のまとめと表現」を用いて、章全体の課題探究や解決に向けた取組を効果的に進められるよう工夫されている。         </p>	
資 料	<p>○「公民の窓」「SDGs」に関連付けた特設ページ等が設定され、学習内容をより探究することができるよう工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○資料は見開きごとのまとまりで、補助的に用語解説の欄を設けるなど、理解を深められるよう工夫されている。</p> <p>○カラーユニバーサルデザインやUDフォントの工夫により、すべての生徒が学びやすいように工夫されている。</p>	
総 括	<p>○各章のはじめに「学習課題」を提示することで、生徒が「見方・考え方」の視点をもって課題解決に取り組み、思考力・判断力・表現力等を高めることができるよう工夫されている。</p>	

書名 項目	<h1>社会科 中学生の公民</h1>	4 6 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">           帝 国         </div>
内 容	<p> <b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>            ○学習課題の提示、巻末の「確認しよう」「説明しよう」で学習内容の確認や定着を図ることができるよう工夫されている。            ○「技能をみがく」では、思考ツール等が紹介されていたり、資料活用の問いが設定されていたりして、資料活用のスキルを身に付けることができるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>            ○現代社会での探究課題を行う「アクティブ公民」により、思考力・判断力・表現力等が高められるよう工夫されている。            ○章末の「学習を振り返ろう」では、単元を貫く課題について思考ツールを活用したまとめの機会が設定されている。         </p> <p> <b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>            ○章のはじめには、イラストを効果的に用いることで学習内容が概観できるよう工夫されている。            ○「学習を振り返ろう」では、自分の考えを他者と交流させるなどの協働的な活動により、生徒自身の考えをさらに深めることができるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>            ○現代社会における課題を設定し探究する「アクティブ公民」が掲載されている。また課題解決に向けて、グループ学習などを通じた合意形成や課題に対する探究的な見方を養えるよう工夫されている。         </p>	
資 料	<p>○学習内容を深化させる「公民プラス」やSDG sの意識を高める「未来に向けて」等の設定により、学習理解を深められるよう工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○UDフォントやカラーユニバーサルデザインの採用により、学びやすい工夫がされている</p> <p>○「確認しよう」や「説明しよう」の活用により、学習課題のまとめや学習内容の確認と振り返りに取り組みやすいよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○「公民プラス」で現代社会に即した内容が18テーマ提示され、より学習内容を深く理解できるようになっている。また「アクティブ公民」では、様々な視点に立って合意形成するなど、社会参画していく上で必要な態度を養えるよう工夫されている。</p>	

書名 項目	<h1>中学社会 公民的分野</h1>	1 1 6 <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">日 文</div>
内 容	<p> <b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>            ○学習課題を示し、その課題解決に向けた「見方・考え方」の例を提示し、課題について考えながら見通しをもった学習ができるよう工夫されている。            ○情報の読み取りとして「情報スキルアップ」や、「資料活用コーナー」が設けられ、情報を読み取る技能を高めていけるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>            ○「アクティビティ」や「見方・考え方コーナー」を通して、思考力・判断力・表現力等を高められるよう工夫されている。            ○理由付けをする「ツールミンモデル」、多面的・多角的に考察する「フィッシュボーン」などの多様な思考ツールの活用が提案されている。         </p> <p> <b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>            ○「明日に向かって」では、インクルーシブ社会やSDGsに関連する内容など、主体的に身近な地域の抱える課題について考えられるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>            ○性の多様性、ヤングケアラーなど、最新のトピックスに関する教材を取り入れ、世の中の状況と関連付けた学習ができるよう工夫されている。         </p>	
資 料	<p>○SDGsに関連する箇所にはマークが付してあり、テーマ設定からまとめと評価まで一連した課題探究型の学習が行えるよう工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○教科書全体にUDフォントが採用されていたり、図や資料における配色が見やすくなっていたりするなど工夫されている。</p> <p>○「学び合い」のマークにより、対話的な活動など協働的な学びに関連した箇所を分かりやすく提示している。</p>	
総 括	<p>○各章の導入やまとめなど、学習全体を見通すことのできる内容になっていて、課題解決に向けた見方・考え方の提示により、多面的・多角的に考えを深めることのできる工夫がされている。また、新しい事例や生徒にとって身近な課題を関連付けることで、主体的に社会参画する態度を養えるよう工夫されている。</p>	

<p>書名 項目</p>	<h1>新しい公民教科書</h1>	<p>225 自由社</p>
<p>内 容</p>	<p>＜知識及び技能が習得されるようにするための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各章末に「学習のまとめ」が設定され、学習内容の確認と定着を図ることができるようになっている。また、「ここがポイント！」では、学習内容の確認事項が示され、学習理解を深められるよう工夫されている。</li> <li>○「やってみよう」では話合いや調べ学習について示され、より探究的に課題解決へ向かうことができるよう工夫されている。</li> </ul> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「アクティブに深めよう」では、課題に対して考察することで、歴史的・文化的背景等について学びを深められるよう工夫されている。</li> <li>○各単元の章末には「学習の発展」が設定され、思考力・判断力・表現力等が効果的に育成されるよう工夫されている。</li> </ul> <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「学習のまとめと発展」では、学習事項の内容を発展させるためのテーマが設定され、既習事項との関連を確かめられるよう工夫されている。</li> <li>○重要な事柄を深く理解し、探究的な学習に迫るため「もっと知りたい」という特設ページが設けられている。</li> </ul> <p>＜課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各単元の最初に「学習課題」が、終わりに「ここがポイント！」が示され、基礎的・基本的な知識の定着を学習過程に沿って図れるよう工夫されている。</li> </ul>	
<p>資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習効果をより高めるために、側注には「ミニ知識」というコラムを設けて、学習内容の理解をより深められるよう工夫されている。</li> <li>○巻頭の「世界に誇る日本の先端技術」や巻末の「日本の伝統工芸品」についての特集が生まれ、自国の特長を理解が深められるよう工夫されている。</li> </ul>	
<p>表記・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の本文にはUDフォントが採用されている。</li> <li>○関連項目が示されており、公民分野全体のつながりを意識した学習ができるよう工夫されている。</li> </ul>	
<p>総 括</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各章の最後にある「学習のまとめと発展」では、各単元の重要語句を示し、基礎的・基本的な知識の定着が図れるようになっている。また「もっと知りたい」の中では、現代社会で課題とされている内容について学習することができ、「アクティブに深めよう」では、自ら考え、表現する活動が設定されている。</li> </ul>	

書名 項目	<h1>新しいみんなの公民</h1>	227 育鵬社
内 容	<p> <b>&lt;知識及び技能が習得されるようにするための工夫&gt;</b>            ○各章の導入にある「入り口」には、学習内容の大筋を捉えさせる言語活動を示し、各章末にある「これから」には、社会に見られる課題を考察・構想することで、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。            ○発表やディベートの方法を示した「スキルアップ」や資料について取り組む課題を示した「資料活用」を設定して、K J 法等のツールを生かし、技能を身に付けられるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫&gt;</b>            ○思考力・判断力・表現力等を育成するために、生徒自身でまとめることのできるよう工夫されている。            ○社会全体の課題について考察やディベート活動につなげる「やってみよう」が設定され、探究的な学びを促せるよう工夫されている。         </p> <p> <b>&lt;学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫&gt;</b>            ○章全体の学習内容の趣旨を捉えさせる言語活動が設定され、主体的に学習内容の見通しをもった取組ができるよう工夫されている。            ○各章末には、章での学習を踏まえて、社会に見られる課題を自分事として考えさせ、主体的に社会参画できる態度を養えるよう「これから」が設定されている。         </p> <p> <b>&lt;課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫&gt;</b>            ○「TRY」では、伝統や文化、宗教や人権、領土問題に関わる内容を取り上げることで、現代社会の課題に即した内容を学習課題として追究しながら解決へと導く学習活動が紹介されている。         </p>	
資 料	<p>○「学習を深めよう」における探究的な学習の工夫や、「TRY」での発展的な学習の視点を示すなど、より効果的に学習を進めることができるよう工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○本文中には、資料との関連を示す番号が付され、前出・後出箇所との関連を示す参照ページが示されている。</p> <p>○図版は判別しやすいカラーユニバーサルデザイン、UDフォントを採用するなど、すべての生徒に見やすいよう工夫されている。</p>	
総 括	<p>○巻頭では、「なぜ公民を学ぶのか」という題で概念図が掲載され、「時間的つながり」と「空間的ひろがり」の二軸構造で掲載されている。また生徒自身が問題解決するための課題設定や効果的な資料の活用ができるよう工夫されている。</p>	